事業実施団体	・宇部交通安全協会小野分会 ・宇部市環境衛生連合会小野支部・小野地区コミュニティ推進協議会 ・ふれあい運動推進委員会		
事業名	1	学校連携事業	

項目		計画	実績	
事業内容		・高齢者との交流 ・地域及び学校の環境整備 ・文化伝承 ・交通安全見守り活動	・高齢者からの文化伝承を総合的な学習 (ふれあい学習)で行った。 ・毎月1回、登下校時に児童の見守り活動を行った。 ・小野小学校150周年記念事業実行委員 会と事業・イベントを行った。	
	事業対象者			
	参加者数(人)	700	650	
	事業効果	・小野の伝統文化である 「紙漉き」の活性化が図れる。 ・小野小学校児童のコミュニティ 意識の醸成	・卒業証書を和紙で製作するなの、地域 文化であう紙漉き文化を伝承した。 ・小野小学校児童と地域の繋がりがより 強くなった。	
	事業期間	令和6年4月~令和7年3月	令和6年4月~令和7年3月	
	予算額/決算額(円)	156,500	139,558	
	助成金充当額(円)	156,500	139,558	
+	指標名	小野小学校児童とり	と地区住民の交流回数	
主な事業指標	目標値/実績値	24回	24回	
	達成・未達成 の要因		小野小学校創立150周年の年であり、小学校と地域が協力し、多くの事業やイベントを記念事業と共催して実施した。	

実績に伴う評価	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	2
	助成金を有効に活用できましたか	3
2:効果的 3:非常に効果的	多くの住民の参加が得られましたか	3
○・タト冊に効素ロツ	今後も事業継続できますか	2

事業実施団体	・小野地	区社会福祉協議会・小野地区体育推進協議会・母子保健推進委員
事業名	2	健康推進・高齢者支援事業

	項目	計画	実績
事業内容		・子どもから高齢者までの総合的な健康づくり・運動による健康づくり	・健康教室、健康に関する講座、研修を開催した。 ・地区運動会など、運動による健康づくりを目的としたイベントを開催した。 ・心身ともにリフレッシュできる平原岳登山を開催した。
	事業対象者	地区	住民
	参加者数(人)	650	600
	事業効果	・登山やスポーツを通じて 体力の向上やふれあいの推進。 ・医療機関が無い小野地区での 健康推進	・医療機関のない小野地区での健康増進を図ることができた。
	事業期間	令和6年4月~令和7年3月	令和6年4月~令和7年3月
	予算額/決算額(円)	336,000	336,000
	助成金充当額(円)	336,000	336,000
主	指標名	健康推進	事業の開催
土 な	目標値/実績値	12回	12回
事業指標	達成・未達成 の要因		地区内に医療機関がないため、日頃より 健康に関する意識が高いため。

	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	3
実績に伴う評価 1:不十分	助成金を有効に活用できましたか	3
2:効果的 3:非常に効果的	多くの住民の参加が得られましたか	3
3. 护田化测术的	今後も事業継続できますか	2

事業実施団体	自主防災	《事業 《事業		
事業名	3	・小野地区まちづくりサークル	・小野地区自治会連合会	・小野地区自主防災会

	項目	計画	実績
事業内容		・地区の自主防災活動 ・自治会の自主防災活動	・消防団との合同で、土のう作成訓練を 行うなど、地区内で防災事業を開催し た。 ・小学校・地区大運動会で、避難訓練を 想定し防災リレーを開催した。
	事業対象者	地区	住民
	参加者数(人)	180	110
	事業効果	・自主防災に対する意識の向上	土砂災害が多い小野地区において、自主 防災意識の醸成が図れた。
	事業期間	令和6年4月~令和7年3月	令和6年4月~令和7年3月
	予算額/決算額(円)	166,000	166,000
	助成金充当額(円)	166,000	166,000
÷	指標名	自主防災に	関連する事業
主な	目標値/実績値	2回	1回
事業指標	達成・未達成 の要因		土砂災害が多い地区であるため、防災に 関する意識が日頃から高く、自治会長が 積極的に協力してくれるため。

	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	2
実績に伴う評価 1:不十分	助成金を有効に活用できましたか	3
2:効果的 3:非常に効果的	多くの住民の参加が得られましたか	3
○・タトmに効素ロツ	今後も事業継続できますか	2

事業実施団体	小野地区	区コミュニティ推進協議会
事業名	4	人口減少対策事業

	項目	計画	実績
事業内容		・地域情報の発信 ・空き家の利活用 ・地区内各団体によるオール小野 での総合的な人口減少対策	。WEBサイトやSNSを活用して小野地区 や小野小学校の魅力を伝える情報を発信 した。 ・小野地区の魅力をアピールするイベン トを開催した。
	事業対象者	小野地区に移行	注を希望する人
	参加者数(人)	100	80
	事業効果	・小野地区への移住者の増	小野地区の人口減少の抑制を図ることができる。
	事業期間	令和6年4月~令和7年3月	令和6年4月~令和7年3月
	予算額/決算額(円)	274,000	292,667
	助成金充当額(円)	268,800	285,742
→	指標名	情報発	信件数
主な	目標値/実績値	12回	12回
事業指標	達成・未達成 の要因		地区内の人口減少・高齢化が進むことに関しての関心と意識が高いため。

	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	2
実績に伴う評価 1:不十分	助成金を有効に活用できましたか	3
2:効果的 3:非常に効果的	多くの住民の参加が得られましたか	3
3. 护田化测术的	今後も事業継続できますか	2